

科目名	副科実習 I・II	形態	実技	開講期	春・秋
担当教員	実技担当教員	単位	1	年次	1, 2, 3, 4

＝授業科目の目標＝

個人レッスンとなる副科実技履習に先んじて、その楽器の基礎的な奏法や知識についてグループ・レッスンで体験し、発展としての副科実技の履習に資する技能を培う。

＝履修の条件と学習の方法＝

履修を希望する学期の前学期に、学務課へ希望届を提出する。(継続して履修する場合は、継続届を提出する。)各自が十分に練習してレッスンに臨むこと。45分の実技グループ・レッスンの形態となる。

＝授業内容＝

(1年次)

1期 楽器の構造やその取り扱い方についての初歩から、最も基本的な技能の理論と取得を目指し、同じ目途を共有する履習生と学習経験を共有することで学ぶ。

2期 同上

＝成績評価の方法と評価の基準＝

演奏試験または各担当教員による授業内での評価で成績を出す。

＝その他＝

*副科実習 I・II の区分科目 (45分グループレッスン)
管楽器実習 I・II、弦楽器実習 I・II、打楽器実習 I・II